令和 7 年度 第 3 回 琴浦町環境審議会 議事録

日　時：令和 8 年 2 月 20 日（金） 午後 1 時 30 分～2 時 30 分

場　所：琴浦町役場本庁舎　2 階　第 1 会議室

出席者：環境審議会委員（出席：7 名、欠席：7 名）

オブザーバー（3 名）、事務局（町民生活課：小椋、鈴木）

1．開会

定刻となり、事務局（小椋）より開会が宣言しました。

2．あいさつ

会長より報告事項と公害防止計画の審議という重要な協議事項があるため、委員に対して慎重かつ活発な意見交換を求めました。

3．議題

（1）報告事項

ア 脱炭素先行地域づくり事業の進捗状況　　【資料 1】

【資料 1】説明の要約：

事業概要： 倉吉市・北栄町・琴浦町の 3 市町連携事業。住民向けには「電力契約切替」「災害時電力自給（屋根置き PPA）」「営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）」の 3 本柱で推進している。

営農型太陽光発電（大杉地区）： 令和 7 年度の先行モデル地区として大杉地区を選定。農地転用許可を取得済みで、3 月下旬に完成、4 月から売電を開始する予定。パネルの下では「どくだみ」などの栽培を検討している。

住民周知： 全 27 自治会中 20 自治会で説明済み。3 月には古布庄、上郷、以西地区の公民館で住民向け相談会を開催予定。

質疑応答：

●委員からの質問： 営農の通常の太陽光発電等との違いやメリットは何か？

○事務局からの回答： 農地転用の許可を得て、パネルの下で農産物を作ることが条件となる点が異なる。全国的にも注目されている手法である。

イ 地域の資源循環促進支援事業の取組　　【資料２-1、２-2】

【資料 2】説明の要約：

評価と方針転換： 芝カスや家畜排せつ物を炭化・肥料化するプランを検討したが、コストや回収、運搬の課題から現行プランのままでの実装は困難と判断した。

新方針（エネルギー化）：「肥料化」から「エネルギー化」へ方針をシフトする。家畜ふん尿、生ゴミ、下水汚泥等を混合処理し、メタン発酵等でバイオガスエネルギーとして活用する方向性を模索する。

今後のアクション： 先進事例である岡山県真庭市のバイオマス施設への視察を検討したい。

質疑応答（詳細）：

●委員からの質問： 今年度から軟質プラスチックが有料化（指定袋化）されたが、無料回収だった頃と比較して回収量や分別の状況はどうか？（住民から出しにくいという声も聞く）

○事務局からの回答： 軟質プラスチックの回収時と異なり、燃料として使用するのではなく、プラスチックとしての再利用を行うため、有料化となった。以前の拠点回収（年 25 トン）と比較し、現在は月 5〜6 トン（単純計算で年 60 トンペース）回収されており、量は増加している。異物混入率は 2〜3%程度であり、分別の精度も含めて概ね順調に進んでいると認識している。

●委員からの質問： 畜産クラスター事業に関連して質問したい。最近説明会がないがどうなっているのか。また、依然として家畜（特に尿）の臭気がひどい。今回の事業で解決できないか？

○オブザーバー等からの回答： クラスター事業自体は継続しているが、機械導入がメインとなっており、建物建設がない場合は地域説明会を行っていない。臭気（特に尿）の問題は県・町も認識している。

○事務局からの回答： 今回提案している「エネルギー化」により、ふん尿を畑に直接撒くのではなく発酵処理することで、臭気を大幅に軽減できる可能性がある。この点も含めて真庭市の視察や新技術の導入を検討していきたい。審議会での視察について、時期などを検討し、皆さんの参加について意見集約等を行う。

ウ デコ活宣言について　　【資料３】

【資料 3】説明の要約：

2050 年カーボンニュートラルに向けた国民運動「デコ活」に町として宣言を行う。

ハード整備だけでなく、食べきり、節水、省エネなど住民一人ひとりの行動変容を促すため、広報誌等を通じて啓発を行う（予算をかけずに実施可能）。

質疑応答（詳細）：

質疑、意見なし

（2）協議事項

ア 公害防止計画の審議

当該計画には事業者の生産工程や技術上のノウハウ等の機密情報が含まれており、公表することにより、当該法人の競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるため非公表とします。

4．その他

次回以降の開催時間について：

今後、委員の繁忙期（農繁期や総会シーズン）を考慮し、原則は昼間開催としつつも、必要に応じて夜の開催も柔軟に検討することを確認した。

5．閉会

琴浦町環境審議会委員名簿

任期：令和７年６月１日～令和９年５月３１日（五十音順、敬称略）

No	氏　名	選　任　区　分	出欠
1	石亀　富美江	ことうら環境アクションチーム	○
2	加藤　栄隆	鳥取県中部森林組合	○
3	倉光　千浪	琴浦町商工会	
4	倉光　雅彦	琴浦町廃棄物不法投棄監視員	○
5	田中　朱美　副会長	赤碕婦人会	
6	徳丸　洋一	大山乳業農業協同組合	
7	中西　剛	赤碕町漁業協同組合	○
8	中村　信子	コトウラ環境リサイクルの会	
9	中本　純	琴浦町商工会	
10	西村　好美	鳥取中央農業協同組合	
11	福田　昌治　会　長	琴浦町農業委員会	○
12	三浦　富美子	東伯婦人会	
13	安岡　冨貴子	琴浦町男女共同参画推進会議	○
14	山本　智彦	琴浦町廃棄物不法投棄監視員	○
	大呂　忠司　オブザーバー	中部総合事務所環境建築局 局長　兼　環境・循環推進課長	○
	入江　誠一　オブザーバー	中部総合事務所農林局 東伯農業改良所 畜産班 普及主幹	○
	宮本　徹　オブザーバー	琴浦町 農林水産課長	○

事 務 局：町民生活課　　課長 小椋和幸、鈴木健治